

近畿高体連サッカー部  
公式記録

会場責任者	主審サイン
阪本 大介	岡田 将太

大会名	平成30年度 第71回近畿高等学校サッカー選手権大会(男子)	1回戦	④	平成30年6月16日 (土)	競技時間	70分	記録者	長井 一也	
会場	J-GREEN堺 S4	天候	晴 曇 雨	強弱	芝	観衆	500人	第4の審判員	東原 壮志 氏

主審	岡田 将太 氏	副審	A1 筒井 雅俊 氏 A2 小久保 遼 氏	第4の審判員	東原 壮志 氏
----	---------	----	--------------------------	--------	---------

〔チーム名〕	履 正 社 高等学校 (大阪府4位)	kick off	0	前半	0	〔チーム名〕	初 芝 橋 本 高等学校 (和歌山県1位)	kick off	0
--------	-----------------------	----------	---	----	---	--------	--------------------------	----------	---

背番号																				
PK戦																				

交代時間																				
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

交代時間	後半		前半		学 年	選 手 名	背 番 号	位 置	背 番 号	選 手 名	学 年	前半		後半		交代時間			
	分	秒	分	秒								分	秒	分	秒				
59分					2	岩本 凱聖	12	GK	GK	1	横井 海斗	2							
47分					3	作田 龍太郎	2	DF	DF	2	鍋嶋 拓海	3							
56分					3	水口 湧斗	3	DF	DF	5	間宮 一晃	3							
47分					2	加藤 千理	18	DF	DF	14	山口 颯士	2							
59分					3	島里 将伍	7	MF	DF	15	藪内 星英	2							
47分					3	寺村 浩平	8	MF	DF	16	南條 斎	2							
59分					2	上西 竜司	17	MF	MF	7	梶川 絢清	3	1						HT
47分					1	後藤 晴海	23	MF	MF	10	中井 稀音	3							
59分					3	野口 天葵	9	FW	MF	18	高谷 和希	2							
65分					3	小松 海樹	10	FW	FW	9	小川 諒悟	3							60
交代選手					3	阪本 隼矢	11	FW	FW	20	大谷 滯紅	2							

交代選手																				
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番	分				2	辻井 雅玖斗	21	GK	GK	17	高橋 学	3							
18番	分				3	道前 克彦	4	DF	DF	4	尾張 敬輔	3							
7番	分				3	松田 泰生	15	DF	DF	12	山中 寛幸	3							
23番	分				3	濱 瞭太	6	MF	MF	3	徳山 晴大	3							
8番	分				3	塩谷 周造	14	MF	MF	6	浅野 玲士	3							
11番	分				2	藤原 聖大	20	MF	MF	8	加藤 道将	3							59
10番	分				2	赤井 瞭太	22	MF	MF	19	河井 章人	2							
	分				3	茨木 諒佑	16	FW	FW	21	中谷 将也	2							8
	分				3	宮尾 浩幸	13	FW	FW	24	樫村 宝	1							9

警・退	時間	番	氏 名	事由	合計	後半	前半	チーム合計	後半	前半	合計	警・退	時間	番	氏 名	事由
警告	43分	18	加藤 千理	ラフ	5	4	1	G K	3	5	8					
	分				5	1	4	C K	1	0	1					
	分				7	4	3	直接 FK	2	5	7					
	分				2	1	1	間接 FK	0	0	0					
	分				0	0	0	P K	0	0	0					

得点	時間	チーム	得点者	アシスト	得点経過									
	52分	履正社	野口 天葵		(右) ㊟ ~ (中央) S									
	54分	履正社	小松 海樹	藤原 聖大	(左) ㊟ ~ (中央) ㊟ S									
	分													
	分													
	分													
	分													
	分													

〔略号例〕 ~ :ドリブル → :ゴロのパス ∩ :浮球のパス H :ヘディング HS :ヘディングシュート X :混戦 S :シュート  
 オウンゴール こぼれ球 (中央) (右) (左) 直接FK 間接FK GK 右CK 左CK スローイン バー返り ポスト返り

戦評者氏名 ( 石 垣 昌 幸 ) 勤務先又は所属 ( 大阪府立 鳳 高等 学校 )

履正社、初芝橋本共に1-4-4-2でスタート。序盤は履正社の中盤の押し上げや激しいプレスがかからないため、初芝橋本の前からの激しいプレスでミスを起こし、ボールを奪取されることが多い時間となる。初芝橋本はプレスを続け、履正社の最終ラインから中盤へのボールを出させない守備を続ける。そのため、履正社は、中盤のマークのはがし方がうまくいかず、前線へとボールがつかないが、前半10分過ぎからサイドを起点に攻撃のリズムができてくる。履正社㊟の体を張ったプレーでシュートチャンスを作るなど、徐々に攻撃のリズムが生まれてくる。一方、初芝橋本は、サイドでの1対1をうまく対応し、クロスを手軽に入れさせない。拮抗した状態のまま前半終了。後半2分、履正社㊟の中への切込みからのシュートで攻撃のリズムを作る。すると、後半16分、履正社㊟が右サイドから中央ヘドリブルで入り、相手のプレスが甘くなったのを見逃さず、左足のロングシュート。約30mのシュートがゴール右上に決まり、履正社が先制する。その後もサイドを起点に攻撃を続け、交代で入った㊟のクロスを緩慢となった守備の際をつき㊟がダイレクトで触り追加点を決める。履正社は主導権をつかみ、攻撃を続ける。初芝橋本も最後までゴールに向かうが、運動量を落とすことなく最後までプレーし続けた履正社が2-0で勝利した。